

毎週月、水、金曜日發行（緊急事項ハ號外發行）
休日ノ場合ハ繰下グ

昭和十五年三月十七日第三種郵便物認可

茨城縣報

昭和十八年 六月二十一日
第千九百十六號
月 曜 日

縣 令

◎茨城縣令第二十五號

昭和十八年六月茨城縣告示第三百十八號及同年六月茨城縣告示第三百十九號ヲ以テ告示シタル河川法ヲ準用スル河川ニ付テハ明治三十二年勅令第四百四號河川法準用令第二條ニ規定スル條項及同令第三條ニ依リ左ノ規定ヲ準用ス

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

河川法第九條、第十條、第十一條及第二十四條第一項並ニ第二十九條乃至第三十二條及之ニ基キテ發スル命令ノ規定

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

◎茨城縣令第二十六號

新ニ河川法ヲ準用シタル河川ニ關シ河川法第十七條又ハ同法第十八條ニ規定セル事項ニ該當スル行爲ノ許可ヲ受ケントスル者ニ關スル件左ノ通定ム

昭和十八年六月二十一日

茨城縣報 第一九一六號

昭和十八年六月二十一日

月 曜 日

（第三種郵便物認可）

八九三

茨城縣知事 辻 山 治 平

昭和十八年六月茨城縣告示第三百十八號ヲ以テ四時川、木皿川、緒川、天ノ川、山田川、中丸川ニ河川法ヲ準用シ並ニ同年六月茨城縣告示第三百十九號ヲ以テ茂宮川河川法準用區域ヲ變更シタルニ付從來河川法第十七條又ハ第十八條ニ規定スル事項ニ該當スル行爲ノ許可ヲ受ケ其ノ權利現存スル者及從前ノ慣行ニ依リ權利ヲ有スル者ハ本令施行ノ日ヨリ三月以內ニ大正二年三月茨城縣令第二十一號河川取締規程ニ依リ出願許可ヲ受クベシ若シ其ノ手續ヲ履行セザルトキハ爾後其ノ效力ヲ失フ

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

訓 令

◎茨城縣訓令甲第十三號

警 察 署 長
土 木 出 張 所 長

昭和十八年六月二十一日茨城縣告示第三百十八號ヲ以テ準用シタル四時川、木皿川、緒川、天ノ川、山田川、中丸川ニ於テ河川法第二十三條ニ規定スル職務ヲ執行スベシ
昭和十八年六月二十一日茨城縣告示第三百十九號ヲ以テ茂宮川河川法準用區域變更ニ依リ新ニ河川法ヲ準用セラレタル區域ニ付亦同ジ

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

告 示

◎茨城縣告示第三百十八號

河川法第五條ニ依リ四時川、木皿川、緒川、天ノ川、山田川、中丸川ニ河川法ヲ準用シ其ノ區域ヲ左ノ通定ム

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

河川名 河川法準用區域

四時川 左岸多賀郡關本村大字山小川、福島縣界ヨリ福島縣界ニ至ル
右岸同上

木皿川 左岸多賀郡磯原町大字三丁間橋ヨリ同郡同町大字木皿大北川合流點ニ至ル
右岸同上

緒川

左岸那珂郡磯鄉村大字鷺子柏木橋ヨリ同郡檜澤大字上檜澤村界ニ至ル
右岸同上

天ノ川

左岸新治郡七會村大字中佐谷字笠松前三枚橋ヨリ同郡高萩町大字中津川戀瀬川合流點ニ至ル
右岸同上

山田川

左岸行方郡要村大字小幡字寄井ヨリ同郡津澄村大字山田北浦合流點ニ至ル
右岸行方郡要村大字小幡字小平ヨリ同郡津澄村大字繁昌北浦合流點ニ至ル

中丸川

左岸那珂郡勝田町大字中根府縣道馬渡水戸線交叉點ヨリ同郡那珂湊町字關上府縣道馬渡水戸線交叉點ヨリ同郡勝田町大字金上府縣道馬渡水戸線交叉點ヨリ同郡那珂大字柳澤那珂川合流點ニ至ル

◎茨城縣告示第三百十九號

昭和五年五月茨城縣告示第二百十號ヲ以テ河川法準用河川ニ認定シタル茂宮川ノ區域ヲ左ノ通變更ス

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

河川名 變更シタル準用區域

變更前ノ準用區域

左岸ノ内久慈郡機初村大字高貫岡堰ヨリ久慈郡久慈町久慈川合流點ニ至ル
左岸久慈郡西小澤村機初村界ヨリ同郡久慈町久慈川合流點ニ至ル

茂宮川 右岸同上ヨリ久慈郡東小澤村久慈川合流點ニ至ル
右岸同上ヨリ久慈郡東小澤村久慈川合流點ニ至ル

◎茨城縣告示第三百二十號

國民健康保險法第五十四條ノ規定ニ依リ左ノ國民健康保險組合事業代行ノ件許可セリ

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

一 組合ノ名稱 保證責任岡鄉村信用販賣購買利用組合

二 事務所ノ所在地 猿島郡岡鄉村役場内

三 組合ノ地區 猿島郡岡鄉村

四 許可年月日 昭和十八年五月一日

◎茨城縣告示第三百二十一號

國民健康保險法施行規則第十一條ノ規定ニ依リ保證責任岡鄉村信用販賣購買利用組合ノ被保險者ニ對シ診療又ハ藥劑ノ支給ヲ爲ス保險醫及保險藥劑師ノ範圍ヲ昭和十八年五月一日左ノ通定メタリ

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

茨城縣一圓及栃木縣下都賀郡、

◎茨城縣告示第三百二十二號

那珂郡有ケ池江下耕地整理組合長ニ武藤治市郎ヲ同組合副長ニ鈴木忠太郎ヲ選任ノ件昭和十八年六月十七日認可セリ
昭和十八年六月二十一日

茨城縣報 第一九一六號

昭和十八年六月二十一日

月曜日 (第三種郵便物認可)

八九五

茨城縣知事 辻 山 治 平

◎茨城縣告示第三百二十三號

鹿島郡波崎町荒波耕地整理組合長ニ藤代源ヲ同組合副長ニ藤代榮助ヲ選任ノ件昭和十八年六月十七日認可セリ

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

◎茨城縣告示第三百二十四號

價格等統制令第四條ノ四ノ規定ニ依リ派出婦ノ派出料ニ關スル協定ノ件左ノ通昭和十八年六月十七日認可セリ

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

一 組合ノ名稱及所在地並ニ地區

名稱 日立市家政婦組合

所在地 日立市宮田仲町一、一二三番地

地域 日立警察署管内一圓

二 構成員タル資格

本地域内ニ於ケル家政婦組合員

三 價格等統制令第四條ノ四ノ規定ニ依リ認可ヲ爲シタル額

及其ノ實施ノ日

イ 協定内容 別記

ロ 實施ノ日 本告示ノ日ヨリ

四 認可ニ付シタル制限又ハ條件

價格等統制上必要アルトキハ本認可ヲ取消シ又ハ變更ヲ命ズルコトアルベシ

(別記)

協定 内容

第一 就業時間

- (一) 一日ノ就業時間ハ從來ノ慣習ニ依ル但シ宿泊者ニ對シテハ一晝夜ニ付六時間以上ノ休憩時間ヲ與フルモノトス
- (二) 一日トハ曆日ニ依ル但シ發着ノ日ハ時間ニ不拘一日トス

第二 一日ノ最高料金

- (一) 一般家庭雜用 壹圓五拾錢

叙任及辭令

◎昭和十八年一月三十一日

多賀郡磯原精華國民學校助教

綠川 みち

同 多賀第三

大島 幹男

同 關本第一

田澤美惠子

願ニ依リ本職ヲ解ク(各通)

茨城縣國民學校訓導(松岡)

(二) 產褥 附添 壹圓八拾錢

第三 備考

依頼者ノ都合ニ依リ居住地ヲ離レテ就業スル者ニ付テハ交通費ノ實費及食事寝具ハ依頼者ノ負擔トス

◎茨城縣告示第三百二十五號

市街地建築物法第七條但書ノ規定ニ依リ左ノ通建築線ヲ指定ス

昭和十八年六月二十一日

茨城縣知事 辻 山 治 平

- 一 指定年月日 昭和十八年六月二十一日
- 一 指定ノ位置 日立市助川字會瀬九六ノ三
- 一 建築線間ノ距離 幅員四米 延長八間

井上 庄吉

◎昭和十八年三月十七日

茨城縣國民學校訓導(多賀第一)

大砂 俊雄

公立學校職員分限令第八條第一項第五號ニ依リ休職ヲ命ス

五級俸參拾七圓

櫛形

岡部 元子

同 參拾六圓

秋山

柴田 富子

六級俸

磯原精華砂田

廣

五級俸參拾八圓

同

柳生 邦穗

多賀郡(頭書)國民學校准訓導ヲ命ス

月俸(頭書)給與(各通)

茨城縣國民學校訓導(高萩)

佐々木 隆

同 (同) 神長 昌子

同 (多賀第一) 林 愛子
 同 (松岡) 伊藤美恵子
 同 (同) 大内 輝
 同 (秋山) 橋本 ます
 願ニ依リ本職ヲ免ス(各通)

多賀郡櫛形國民學校准訓導

豊田 文江

同 松岡 加藤 靜枝

同 大津 金澤 正良

同 平潟 高橋 多賀

同 多賀第三 北澤 初枝

多賀郡多賀第二國民學校助教

同 多賀第三 小泉 恭子

同 日高 根矢美智枝

同 山部 沼田 道子

同 高萩 大越 靜子

同 秋山 佐藤 豊一

同 上君田 木村 シン

同 若栗 佐川すいの

同 中戸川 大部 善也

同 小泉 郁子

同 磯原明德 舟生 千枝

同 關南 大津 榮

同 大津 沼田 敏

同 同 柴田 敏子

同 關本第二 生田目 武

同 同 生田目すゑ

同 多賀第四 立原 清子

同 同 立原 シツ子

願ニ依リ本職ヲ解ク(各通)

同 南中郷第三 立原 シツ子

八級俸 七拾八圓 佐々木 隆

十二級俸 (松岡) 大内 輝

月俸(頭書)給與(各通)

茨城縣國民學校訓導(高萩) 藤山 セイ

茨城縣國民學校訓導(高萩) 藤山 セイ

東京府へ出向ヲ命ス

茨城縣國民學校訓導(高萩) 杉本 照子

公立學校職員分限令第八條第一項第四號

ニ依リ休職ヲ命ス

休職茨城縣國民學校訓導

十二級俸四拾六圓多賀第二菊地 弘子

十級俸六拾四圓高萩同 川上 欣二

十二級俸四拾六圓平潟同 下遠野濱子

復職ヲ命ス

月俸(頭書)給與

多賀郡(頭書)國民學校訓導ヲ命ス(各通)

休職茨城縣國民學校訓導

照沼 彰

復職ヲ命ス

多賀郡多賀第四國民學校訓導ヲ命ス

武藤 ちよ

淺川 芳子

遠藤 秀子

杉本 照子

茨城縣國民學校訓導ニ任ス

十三級俸當分月俸四拾壹圓給與(各通)

茨城縣國民學校訓導

松岡 武藤 ちよ

高萩 同 淺川 芳子

櫛形 同 遠藤 秀子

高萩 同 杉本 照子

多賀第四 同 小林 ころ

同 同 蛭田しつゐ

高萩 同	鈴木 みつ	同	磯原精華	瀧 トミヨ	月手當金參圓給與
南中郷第三同	作山 竹夫	同	同 明德	金澤キミ代	多賀郡高原國民學校訓導ヲ命ス
多賀郡(頭書)國民學校訓導ヲ命ス(各通)		五級俸	同	永井 正寛	兼任茨城縣國民學校訓導
五級俸參拾貳圓關本第一	桑原 みや	同	同	鈴木 清子	(關本第二) 鈴木 淳生
三級俸四拾壹圓關本第二	山崎 綾子	同	華川	酒井 具子	月手當金四圓給與
五級俸	多賀第一 三好 一男	五級俸	關南	岡野 松夫	◎昭和十八年六月十日
同 參拾貳圓多賀第二	川崎 榮子	同	大津	井上 亮	補茨城縣水戸市八幡町縣社八幡宮社掌
同 同	田尻 幾枝	同	同	越川 肇	年俸參百六拾圓給與
五級俸	鈴木 達男	同	參拾貳圓平潟	菊池 とみ	新治郡志筑村大字下志筑村社若宮
同 參拾貳圓多賀第三	渡邊ヨシイ	五級俸	關本第二	根本 實	八幡神社々司
同 同	川口 キヨ	多賀郡(頭書)國民學校助教ヲ命ス	月俸(頭書)給與(各通)		兼補茨城縣新治郡志筑村大字志筑天宮神社々掌
同 同	豐浦	休職茨城縣國民學校訓導	遠藤 ハナ	年俸五圓給與	
五級俸	梶形				
同 參拾貳圓	駒木根伸子	復職ヲ命ス			東茨城郡小川町大字下馬場郷社鹿
同 同	山部 楨 マルノ	多賀郡高原國民學校訓導ヲ命ス			島神社々司兼行方郡立花村大字沖
同 同	秋山 中島 すみ	兼任茨城縣國民學校訓導			洲村社於岐都說神社々司兼新治郡
同 同	松岡 鈴木 トク				田余村大字高崎西宮神社々司
同 同	木内 康江				小塙 元夾
五級俸	同	兼職ヲ免ス			
同 參拾貳圓上君田	落合 詰	茨城縣公立青年學校助教諭			依願免兼職
五級俸	中崎 經子				新治郡葦穂村大字上曾小屋郷社足
同 參拾貳圓同	南中郷第二箱崎 清二	柴田 しつ			尾神社々司
同 第三關 ふみ子					吉澤 佐内

第一九一六號 昭和十八年六月二十一日 月曜日 (第三種郵便物認可)

兼補茨城縣新治郡瓦會村大字瓦會村社日笠神社々司

年俸參拾圓給與

久慈郡東小澤村大字神田村社鹿島神社々司兼久慈郡機初村大字高貫神社春日神社々司 根本 忠次

依願免兼職

依願免兼職

久慈郡久米村大字芦間村社八幡神社々司兼久慈郡太田町鄉社若宮八幡宮社掌 半井 勳

新治郡志筑村大字下志筑村社若宮八幡神社々司 小貫 忠之

依願免兼職

年俸五拾圓給與

年俸五拾圓給與

西茨城郡穴戸町大字南友部村社香取神社々司 飯田義太郎

年俸五拾圓給與

西茨城郡穴戸町大字鴻巣村社高房神社々司 飯田義太郎

年俸五拾圓給與

西茨城郡大池田村大字池野邊村社鹿島神社々司 飯田義太郎

年俸五拾圓給與

西茨城郡穴戸町大字南小泉村社香取神社々司 飯田義太郎

年俸五拾圓給與

西茨城郡大原村大字小原村社小原神社々司 飯田義太郎

年俸五拾圓給與

西茨城郡大原村大字小原村社小原神社々司 飯田義太郎

十四級俸給與 西茨城郡大原村大字中市原村社鹿島神社々司 飯田義太郎

十三級俸給與 久慈郡大子町大字上岡村社八龍神社々司 小澤 勝政

年俸四拾圓給與

◎昭和十八年六月二十一日

廣瀬不二男

資源調査員ヲ命ス 農林水産業調査員ニ指定ス

資源調査員 稲田 源市

資源調査員ヲ解ク

資源調査員

資源調査員

資源調査員

彙

報

◎地方

行方郡要村長ニ武田英雄就職ノ件六月十七日認可セリ

◎商 工

茨城縣製茶價格査定委員會製茶價格査定事業施行規程左記ノ通昭和十八年六月十七日承認セリ

記

茨城縣製茶價格査定委員會製茶價格査定事業施行規程

第一條 茨城縣製茶價格査定委員會（以下委員會ト稱ス）規程第六條第二號ノ製茶價格査定事業ハ本規程ニ依リ之ヲ行フ
第二條 委員會ハ製茶ノ價格査定ヲ行フ爲、製茶價格査定所（以下査定所ト稱ス）ヲ設置ス
第三條 査定所ハ茨城縣廳内ニ置キ左ニ支所ヲ設置ス

水戸市、土浦市、久慈郡大子町、眞壁郡下館町、猿島郡古河町、猿島郡岩井町

第四條 査定所ニハ査定員ヲ置キ製茶ノ價格査定竝ニ市販茶ノ規格及價格ノ檢査ヲ行ハシム

第五條 査定ハ仕上茶ニ在リテハ農林省ノ定メタル規格標準茶、荒茶ニ在リテハ茨城縣ノ定メタル標準茶ニ照合シテ査定

ヲ行フ

第六條 仕上茶及荒茶ヲ販賣セントスル場合ハ總テ査定ヲ受クルモノトス但シ他府縣ヨリ移入シタル査定濟製茶ニシテ開

封セザルモノハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 査定ヲ受ケントスル者ハ別記樣式（仕上茶ハ樣式第一號）ノ査定請求書ニ所定事項ヲ記入シ荷口ヨリ採取セル見本

（荒茶ハ樣式第二號）

六十匁鑛入（玉露、碾茶ハ半量）二本及査定料ヲ添ヘ査定所ニ提出スベシ、見本鑛側面ニハ別記樣式（仕上茶ハ樣式第

三號）ノ用紙ニ所定事項ヲ記入貼附スベシ但シ仕上茶及荒茶ノ見本中一ハ防濕紙袋ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第八條 同一荷口ノ製茶ヲ二ヶ所以上ノ査定所ニ於テ査定ヲ受クルコトヲ得ズ
第九條 査定ヲ完了セル見本ニハ査定員ノ印及査定番號ヲ押捺セル樣式第五號ノ査定證ヲ貼附シ請求者ニ返戻シ他ノ一本

ハ査定有効期間中査定所ニ保管シ該期限經過ノ上ハ委員會ニ於テ取得スルモノトス

第十條 査定員ノ行フ査定ニ對シテハ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得ズ

第十一條 査定ノ有効期間ハ荒茶ニ在リテハ十五日間仕上茶ニ在リテハ六十日間トス

前項期間ノ經過セルモノニ付テハ第七條ノ手續ニ依リ再査定ヲ受クルモノトス

第十二條 査定ヲ受ケタル製茶ヲ販賣スルトキハ樣式第六號ニ依ル報告書ヲ當該査定所ヘ提出スルモノトス

第十三條 査定ヲ受ケタル製茶ヲ販賣スルトキハ其ノ容器表面ニ別記(卸賣仕上茶ハ様式第七號小賣仕上茶ハ様式第八號

、荒茶ハ様式第九號)ニ依ル査定所發行ノ査定證紙ヲ貼附スベシ

第十四條 査定員ハ必要ニ應ジ査定申請者ノ營業所倉庫等ヲ臨檢シ帳簿ノ檢查若ハ荷口ノ拔取檢査ヲ爲スコトアルベシ

第十五條 査定ヲ受クルニ當リ虚偽ノ申請ヲ爲シ又ハ査定證紙ヲ不正ニ使用シタル者及第十二條ノ報告ヲ怠リタル者若ハ

第十四條ノ臨檢ヲ拒ミタル者ニ對シテハ爾後ノ査定ヲ拒否スルコトアルベシ

第十六條 前條ニ該當スル者アリタルトキハ査定所ハ其ノ都度委員長ニ報告スルモノトス

第十七條 査定所ニ於ケル査定ニ付疑義ヲ生ジタルトキハ委員會ニ於テ審議ス

第十八條 製茶ニ對スル査定料ハ一貫匁又ハ其ノ端數毎ニ仕上茶ニ在リテハ金六錢荒茶ニ在リテハ金三錢トス

第十九條 査定證紙ハ卸賣仕上茶及荒茶ニ在リテハ査定茶荷口個數ニ應ジ査定料引替ヘニ交付ス

小賣仕上茶ノ査定證紙ハ實費ヲ以テ交付ス

第二十條 査定所ノ經費豫算ハ委員會ニ於テ議決シ茨城縣知事ノ承認ヲ受クルモノトス

附 則

本規程ハ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

樣式第一號

仕上茶規格査定請求書			
昭和 年 月 日		請求者 氏名	
受付 號		査定 規格	
査定 番號		號	
茶種 別		個	
數量		實	
仕向地			
出 荷 名		荷造 豫定 日 月 日	
希望規格		備考	

様式第三號

年	月	日	住 所	氏 名
茶 種 別				
希 望 規 格				
荷 口		個 實		
數 量				
荷 印				

様式第四號

年	月	日	住 所	氏 名
茶 種 別				
茶 季 別		茶 種		
荷 口		水 質		
數 量				
荷 印				

樣式第五號

中華民國十八年六月二十一日

第...

受審	付號			號	氏名 住所
查月	定日	昭和	年	月	
茶種別				日	
荷口	數量	個			
查番	定號	貫號			
查規印	定格章				員查印定

茨城縣報 第一九一六號

昭和十八年五月二十一日

月曜日

(第三種郵便物認可)

九〇八

(備考)

様式第七、八、九號ハ省略ス

昭和十八年六月二十日印刷

昭和十八年六月二十一日發行

茨城縣水戸市北三ノ丸二九番地

發行人

茨城縣

茨城縣水戸市南町四〇七番地

印刷所

横須賀印刷肆

茨城縣水戸市南町四〇七番地
印刷者 横須賀正藏

定價一ヶ月金九拾五錢(送料共)

明治三十七年三月十七日第三種郵便物認可

茨城縣販賣所 水戸市南町四〇七番地 横須賀正藏